

# アドバイザー製品を活用した SI事例のご紹介

●●● 2003 07/16

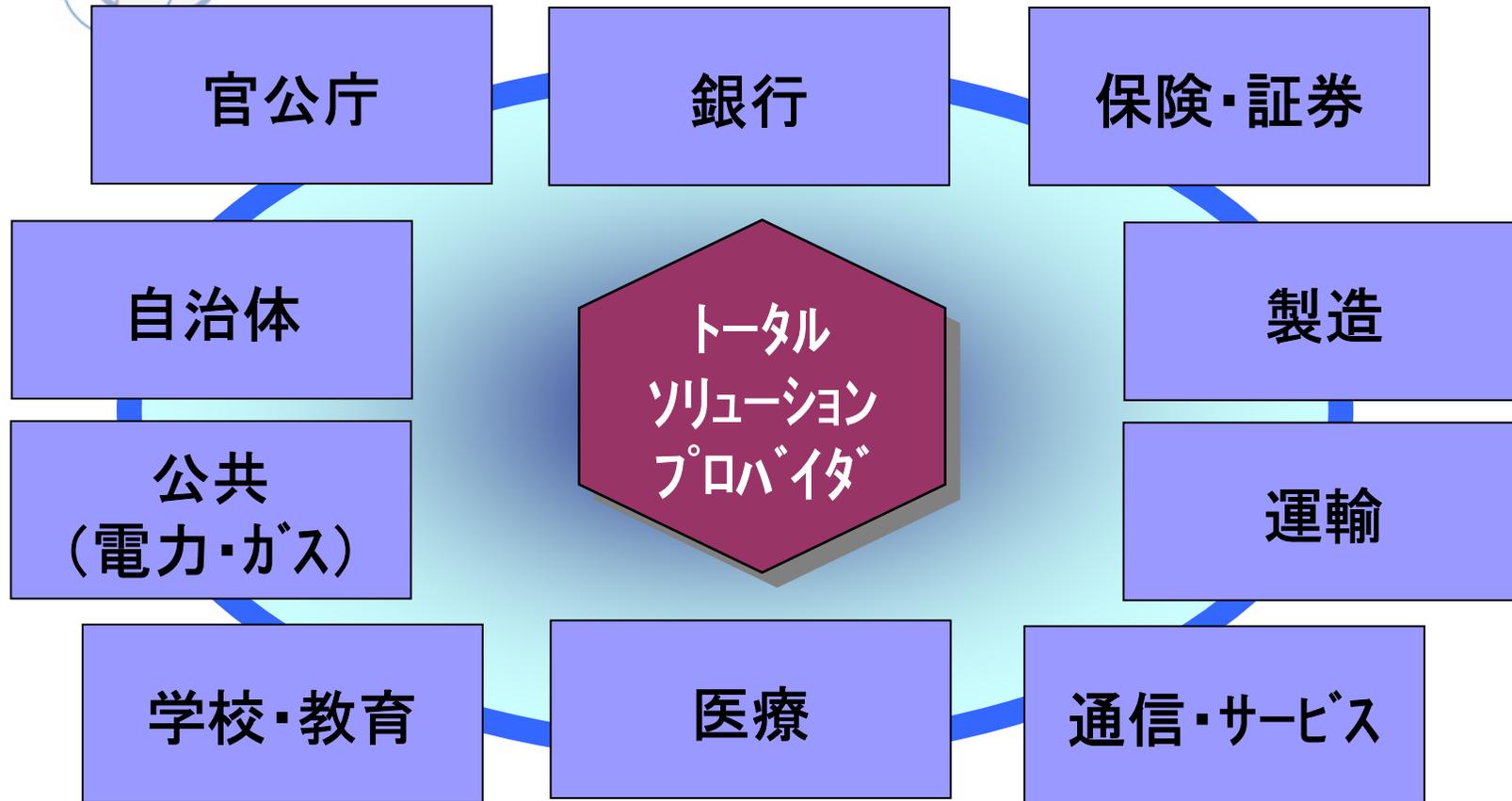
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社  
ソリューションプランナー  
江副 亮介



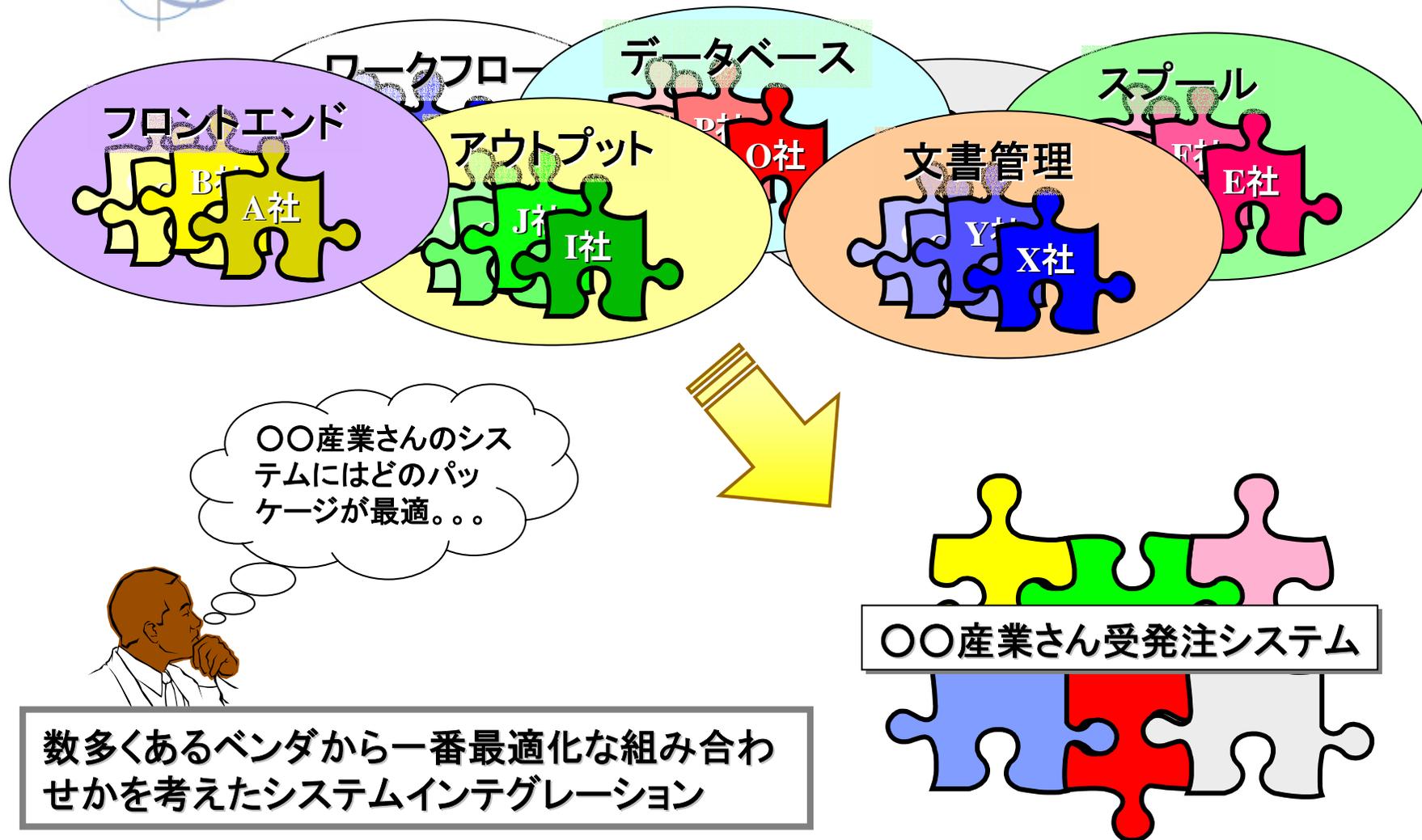


# 会社概要のご紹介

設立	1970年 9月21日
資本金	341億76百万円(2003. 3月末現在)
売上高	2,039億51百万円(2003. 3月期)
人員	5,450名(社員)
上場	東証 第1部(1992年に1部上場)
プロフィール	<ul style="list-style-type: none"><li>● 汎用機からオープンシステムまで対応する<b>トータルシステムインテグレータ</b> 専門システムインテグレータとしては国内2位の規模</li><li>● <b>あらゆる業種の顧客要望に対応可能</b> 業種別の組織体制(製造、流通、金融、公共など)</li><li>● 利用するハード/ソフトは特定のベンダにとらわれない<b>マルチベンダ</b> Adobe®, Microsoft®, HP®, IBM®などとタイトなビジネスアライアンス活動を推進</li></ul>



◆ 各業種固有の業務ノウハウを持ったSEがソリューションをご提供します



# 主なアライアンスパートナー



業務に合わせて一つ一つ手作りで作り上げていくシステムから、既にあるもの(パッケージ)を組み合わせて作り上げるシステムが主流になっています

## なぜパッケージ？

- 短納期でのシステム開発が可能
- 利用者のニーズに合った機能を持つパッケージが増えてきた

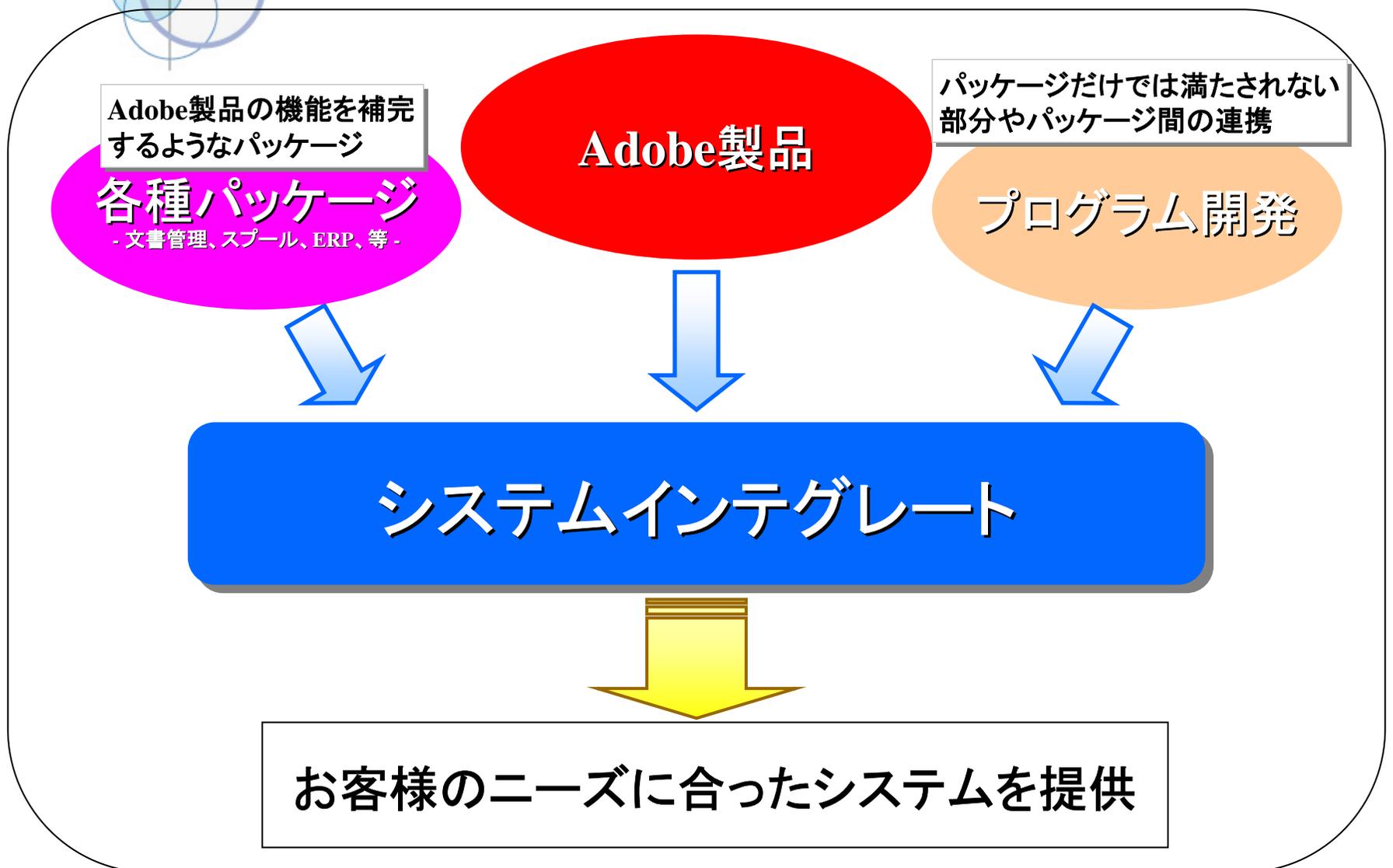
## なぜマルチベンダ？

- 1社だけではシステムのニーズを全て満たせない
- 同じような製品でもベンダにより特徴がある



顧客要望にあったパッケージを選定しシステムを提供することが必要

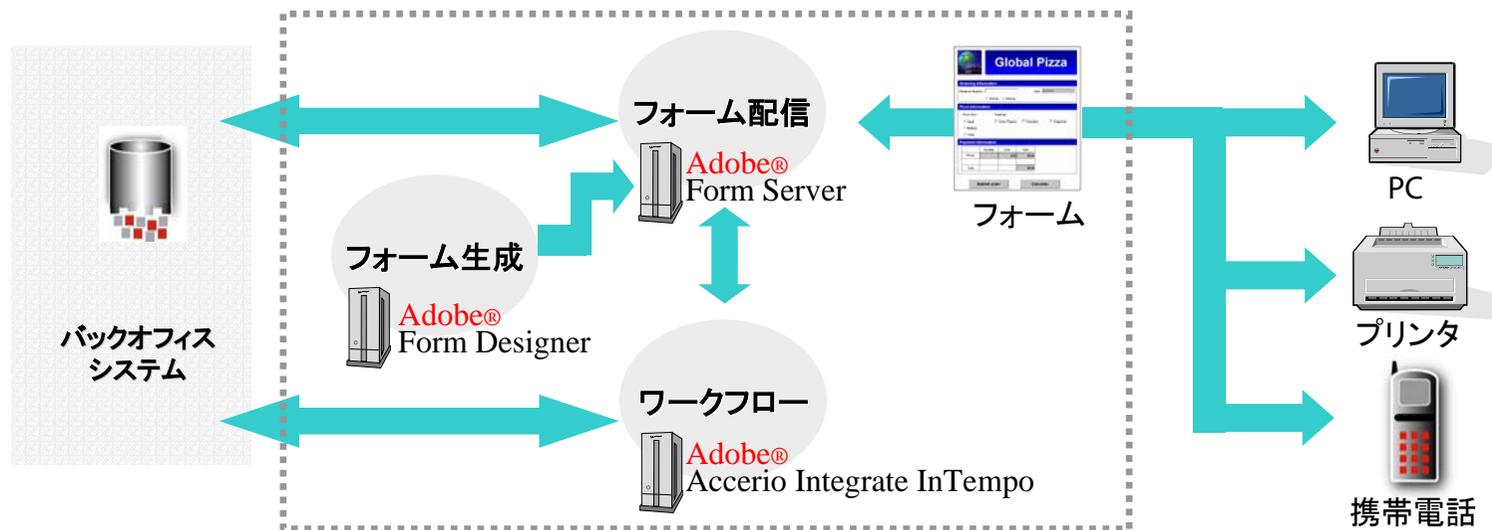
# アドビのソリューションパートナーである 日立ソフトの役割





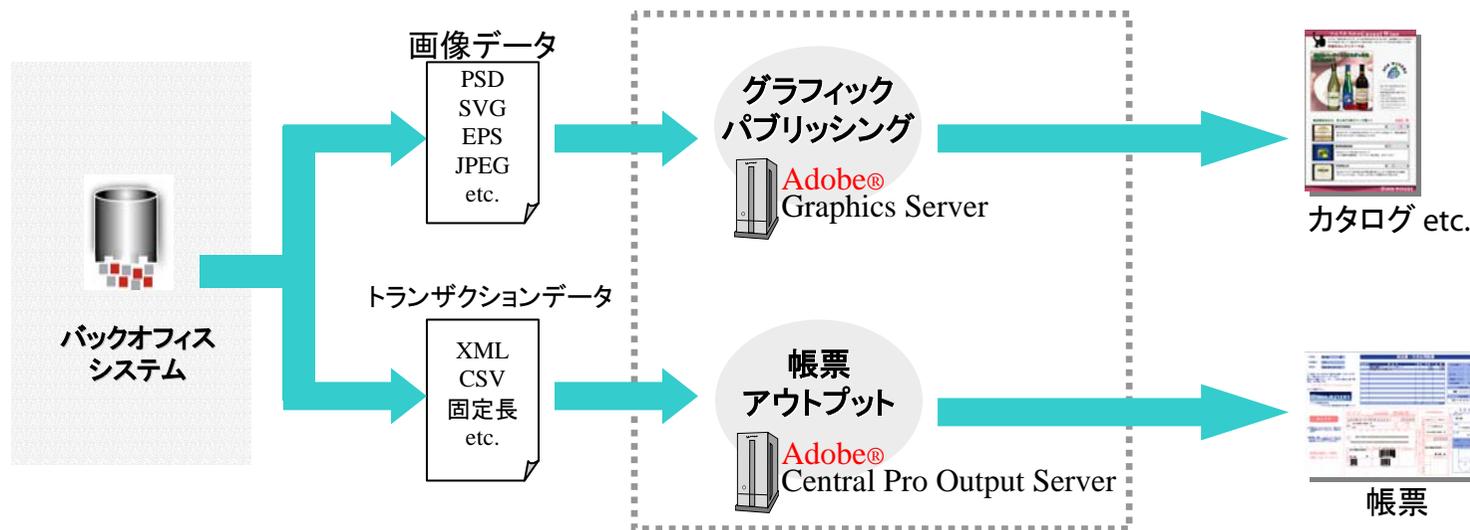
# アドバイサーバ製品を使った ソリューション

## Document Process Management : ドキュメントプロセスの管理



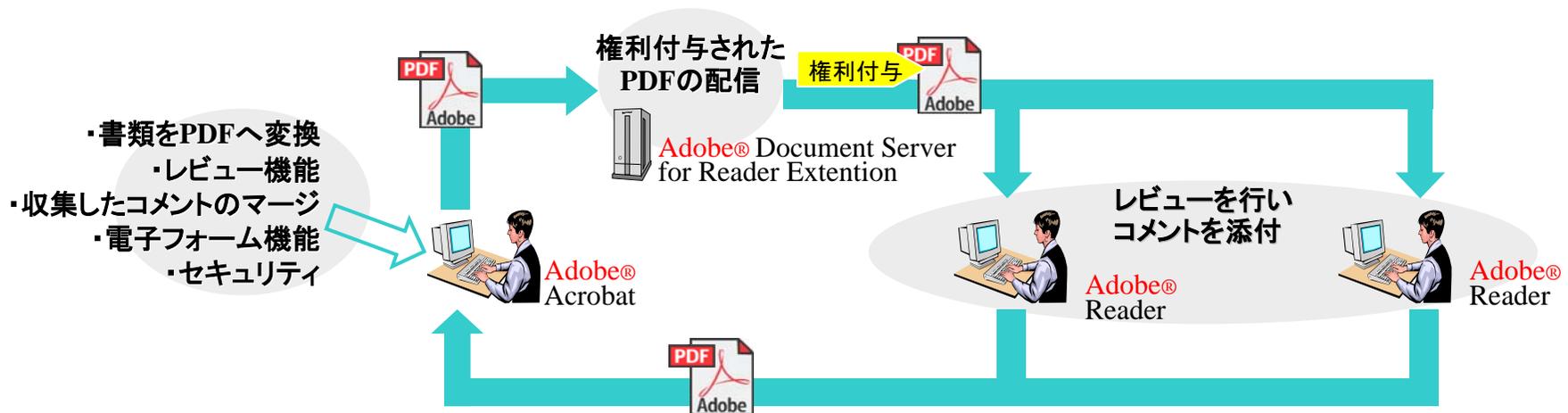
- **Adobe® Form Designer**
  - インテリジェンスな電子フォームの設計
  - 作成した電子フォームはInTempoやForm Server(PDFフォーム、HTMLなどに変換)のフロントエンドとして利用可能
- **Adobe® Form Server**
  - 各種デバイスに応じてHTMLやPDFフォームに自動変換し配信
- **Adobe® Accerio Integrate InTempo**
  - 企業内、企業間で発生する様々なビジネスプロセスを電子化・自動化

## Document Generation : ドキュメントの生成



- **Adobe® Graphics Server**
  - 様々なチャンネルに合わせ、画像編集作業の自動化を実現
- **Adobe® Central Pro Output Server**
  - 企業の基幹業務の帳票アウトプットをサポート
  - 帳票の出力先はプリンタ、PDF、メール配信と様々
- **Adobe® Output Pak for mySAP.com®**
  - SAP社の標準インターフェースに対応したシームレスな連携で帳票アウトプットを実現
  - セット提供のフォーム設計ツール「Form Builder」により、フォーム開発環境を大幅に削減

## Document Collaboration : ドキュメントの共有

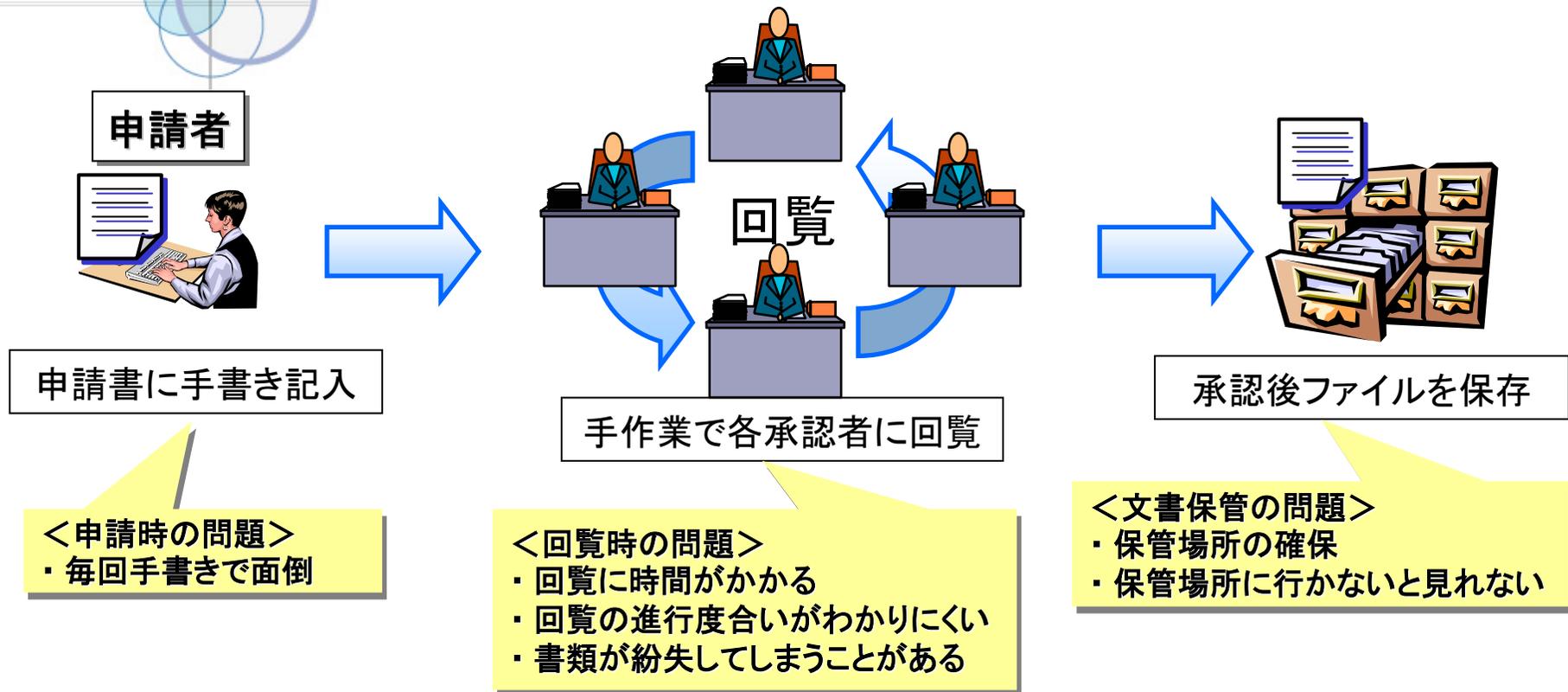


- **Adobe® Acrobat**
  - あらゆる電子文書や紙の書類、WebコンテンツからAdobe PDFへの容易な変換を実現
  - 作成したPDFの編集・加工をはじめ、レビュー・電子フォーム・電子申請・セキュリティなど多彩なインテリジェンス機能を装備
- **Adobe® Document Server for Reader Extensions**
  - 無償配布のAdobe Readerで電子署名やファイルの添付、オフラインへの保存などを可能にする特別な「権限付与」されたPDFフォームやドキュメントを生成
  - Adobe Readerをインテリジェントなコラボレーションツールにしコンテンツ単位でソリューションを提供



# ソリューション事例

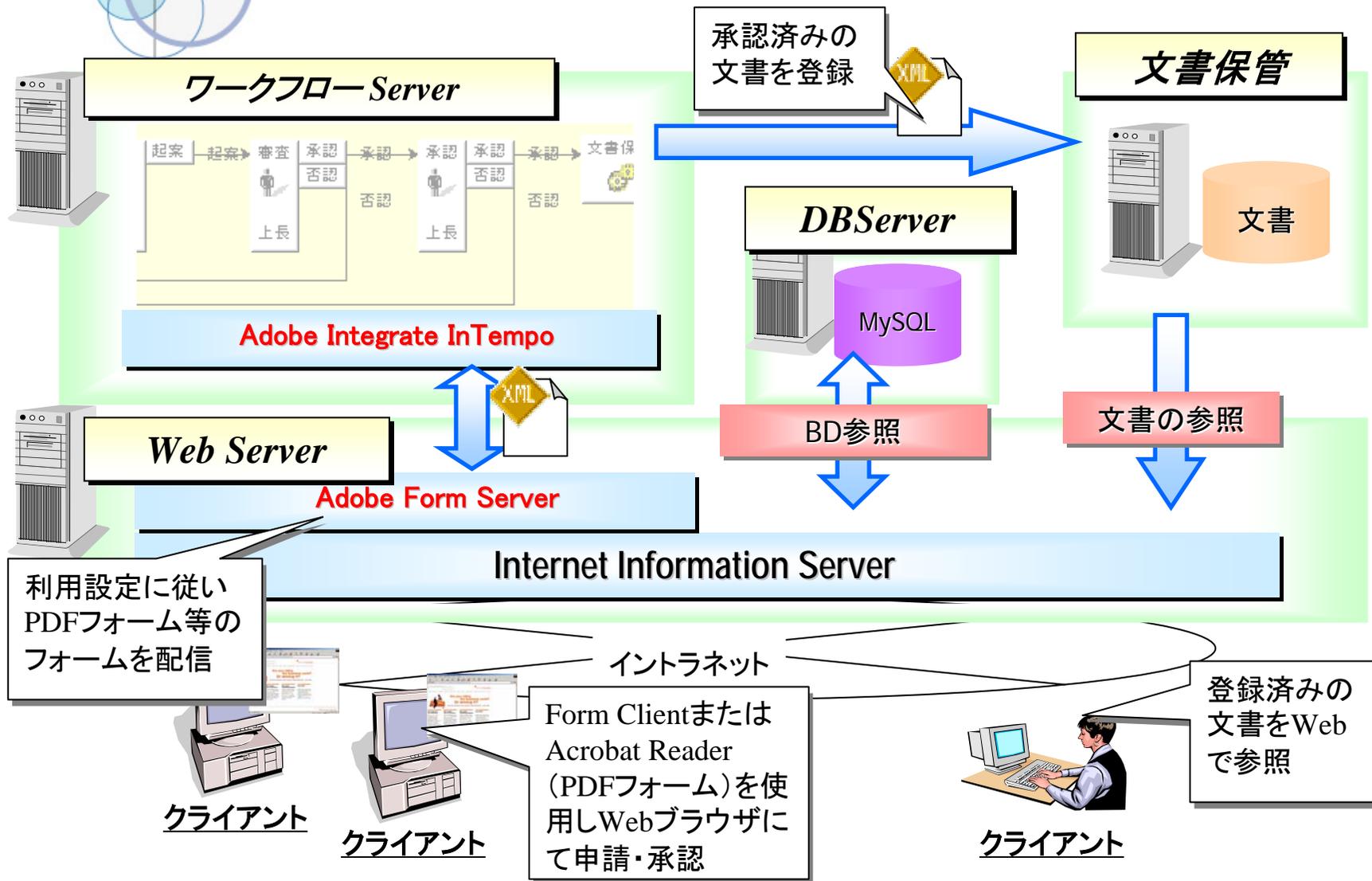
## ＜申請システム＞



## <システム管理者の悩み>

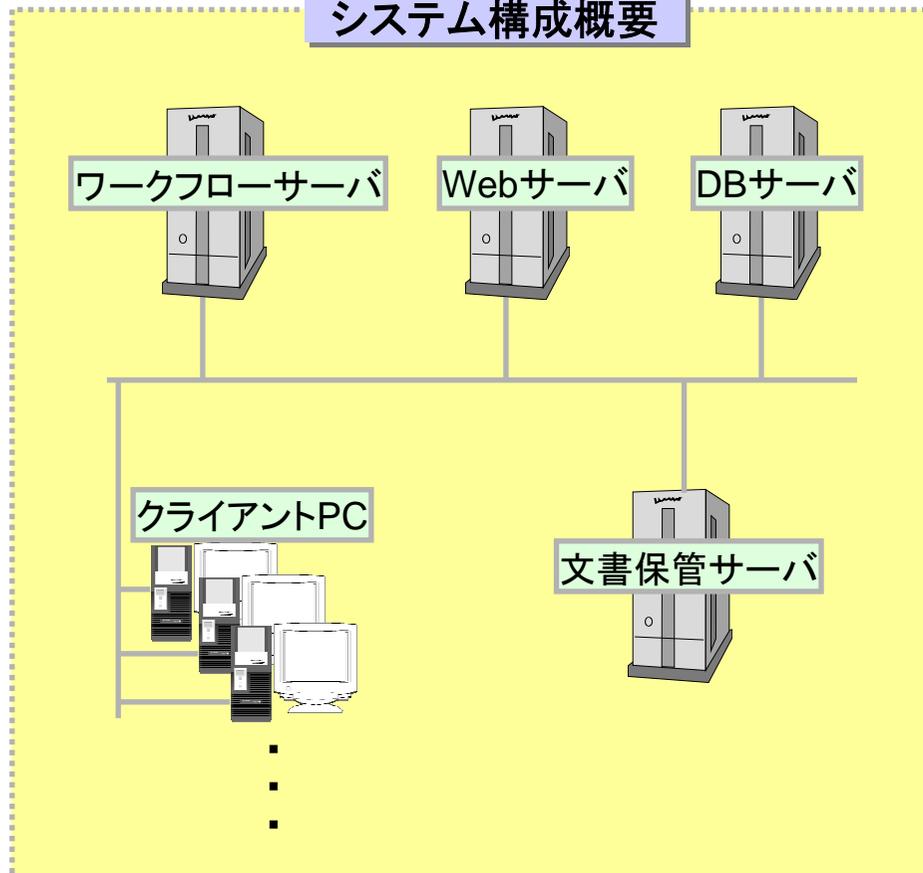
- ・帳票のレイアウトは利用者の再教育をしなくていいように現行と同じにしたい
- ・電子化(Web)するにも帳票が複雑でHTMLベースでは上手く表現できない
- ・文書データは有効利用できるようにXMLで保存しておきたい

# 申請システム概要



- 申請システムをワークフローエンジンにAdobe Accelio Integrate InTempo を利用して開発

## システム構成概要



## 《背景》

- XML文書を中心にする
- パッケージを活用し組み上げる
- 現行の帳票と同様のレイアウト

## 《ユーザ規模》

- 利用ユーザ数5000人

## 《採用プログラムプロダクト》

## 【Webサーバ】

- Microsoft Internet Information Server

## 【ワークフローサーバ】

- Adobe Accelio Integrate InTempo

## 【DBサーバ】

- MySQL

## 【ユーザインターフェイス(電子フォーム)】

- Adobe Form Server(フォームの配信)
- Adobe Form Client
- Acrobat Reader

## 【文書保管サーバ】

- 某XML対応文書保管サーバ



# ソリューション提案 ＜インターネット通販＞

## <新たなチャレンジ>

- ・ インターネットを使った売り上げの拡大
  - 商品企画～告知までの期間短縮
  - PCだけでなく携帯電話ユーザも視野に
  - インターネットからの注文情報をそのままバックオフィスシステムへ取り込む
- ・ 既存業務の効率化
  - 請求書の印刷・郵送・問い合わせコストの削減
  - 既存のバックオフィスシステムは極力生かしたい

**電子コンテンツ・フォーム・ドキュメントで  
バックオフィスを拡張するソリューションを導入**

- 分断されている商品告知・受注・請求プロセスの電子化・自動化
- 既存システムの有効利用

## 【告知】

- ①商品企画～告知の時間短縮
- ②幅広いユーザーへの告知



大幅な変更をしない

既存  
バックオフィス  
システム

## 【請求】

- ④請求書発行の電子化

## 【受注】

- ③Webからのダイレクトなオーダーエントリー

オーダーフォームはインテリジェンスなものを簡単に作成



新しいプロセスへの対応

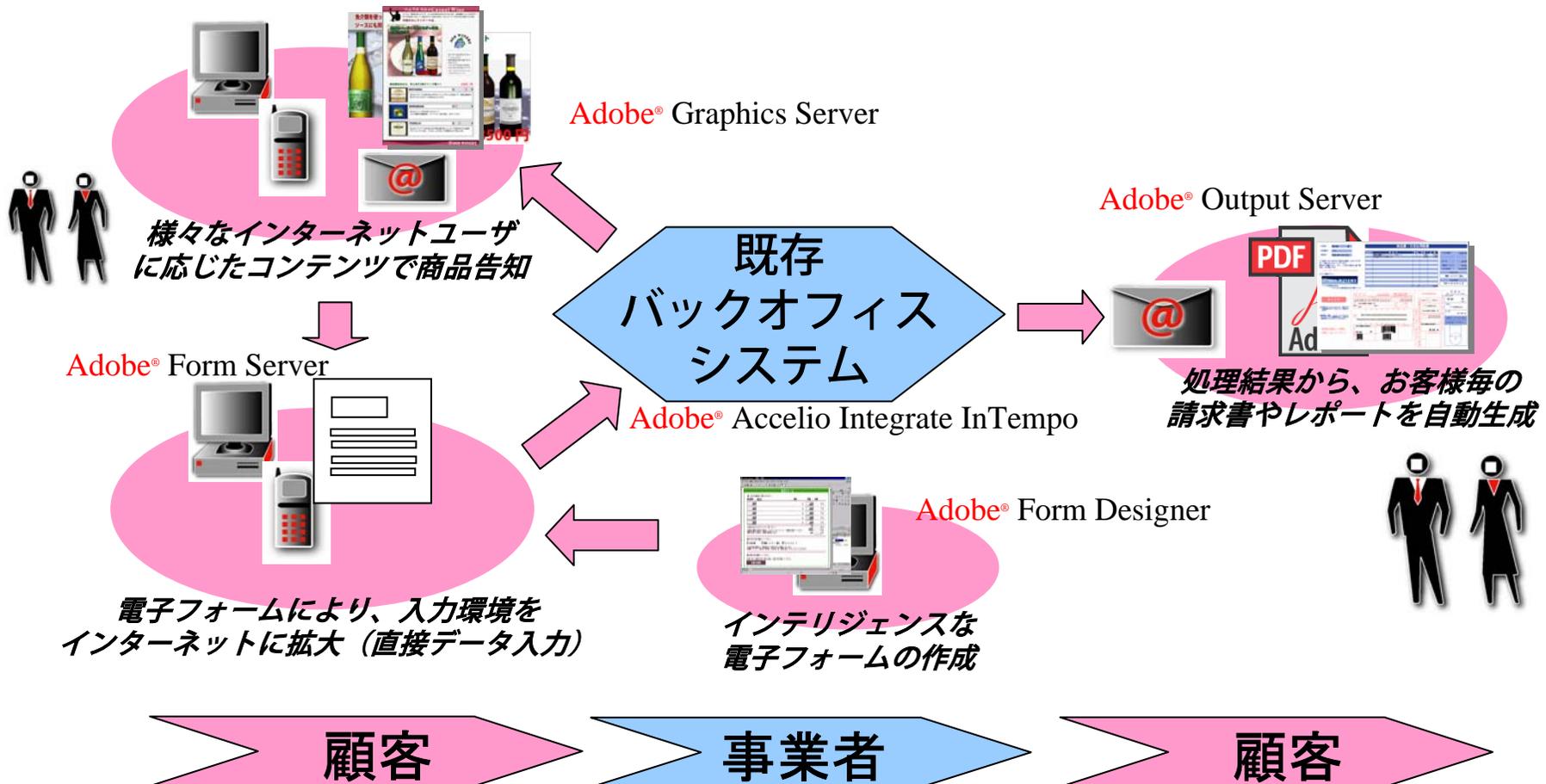
既存プロセスの改善

顧客

事業者

顧客

- 既存のシステムを「拡張」し、異なる組織の「人」と「プロセス」を統合するソリューションを提供

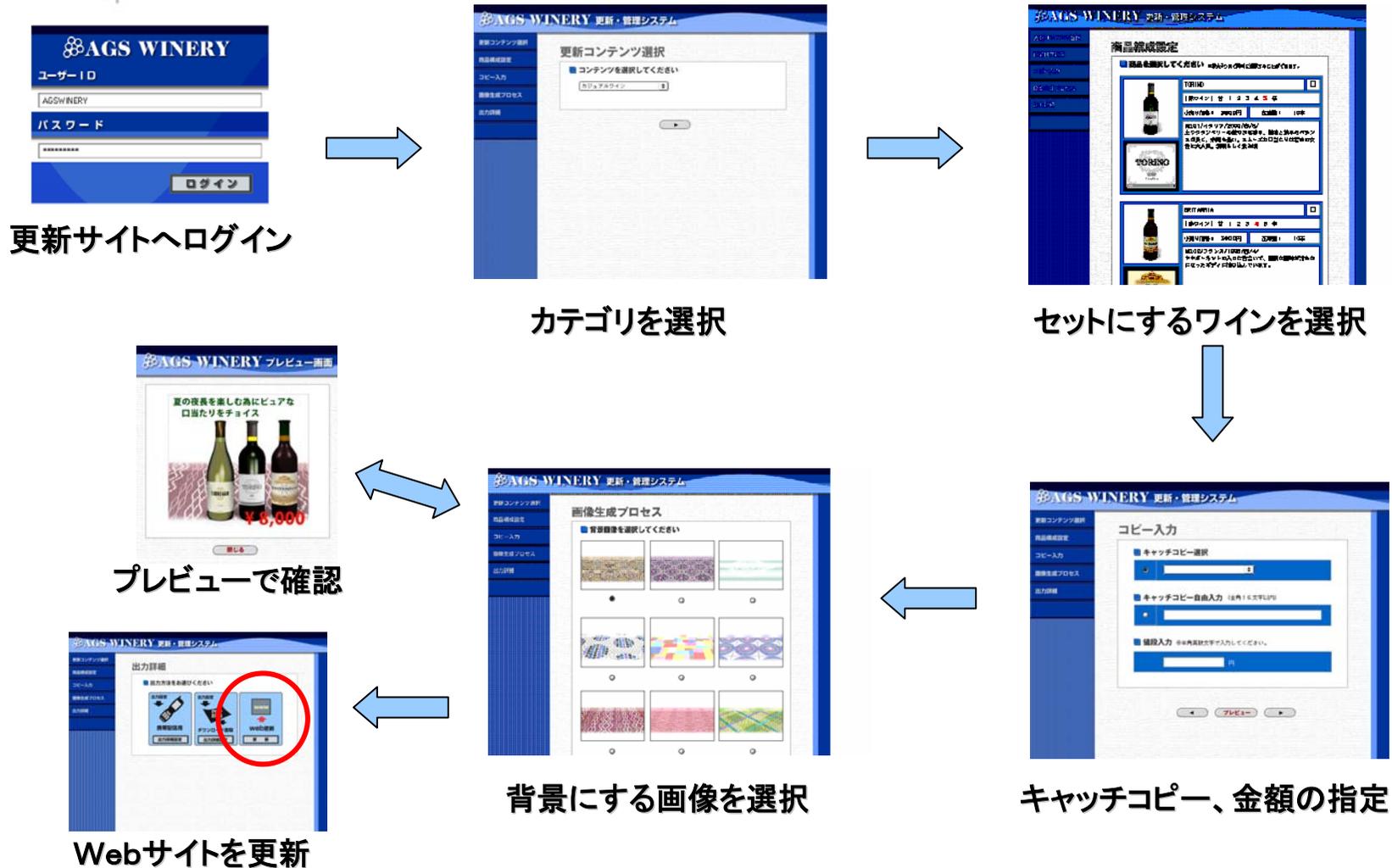




# デモ インターネット通販

# デモの流れ(商品企画者の操作)

## <カジュアルワインセットの更新>



# デモの流れ(利用者の操作)

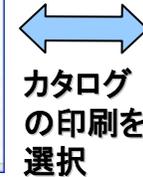
## <カジュアルワインセットの注文>



公開サイトを表示



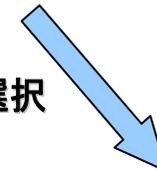
ワインの詳細を選択



カタログの印刷を選択



カタログを表示



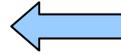
注文を選択



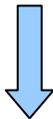
注文フォームを表示



確認画面を表示



購入の選択で  
注文の確定

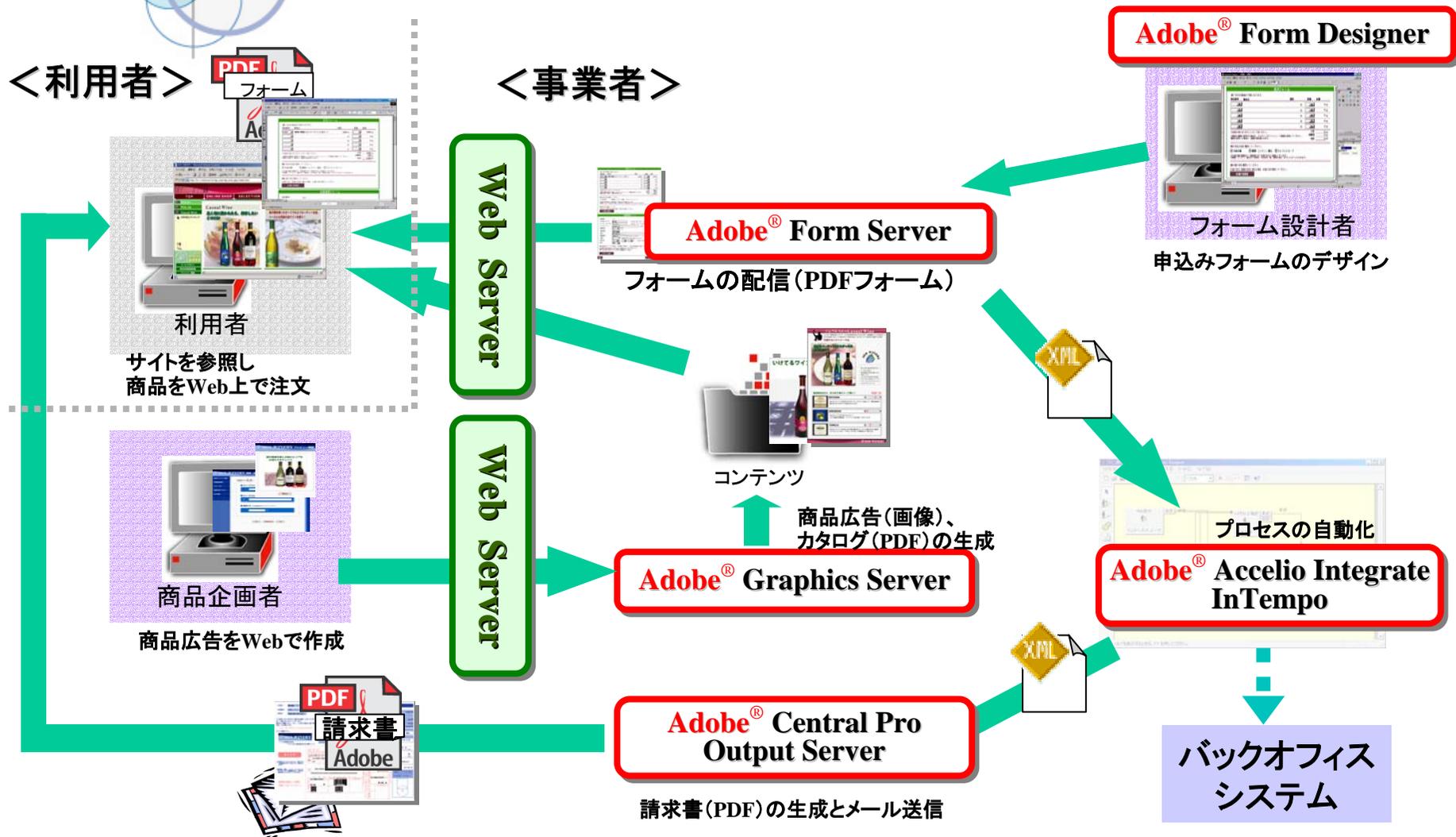


請求書がメールで  
購入者へ届く



ユーザIDを指定

# デモシステムの概要



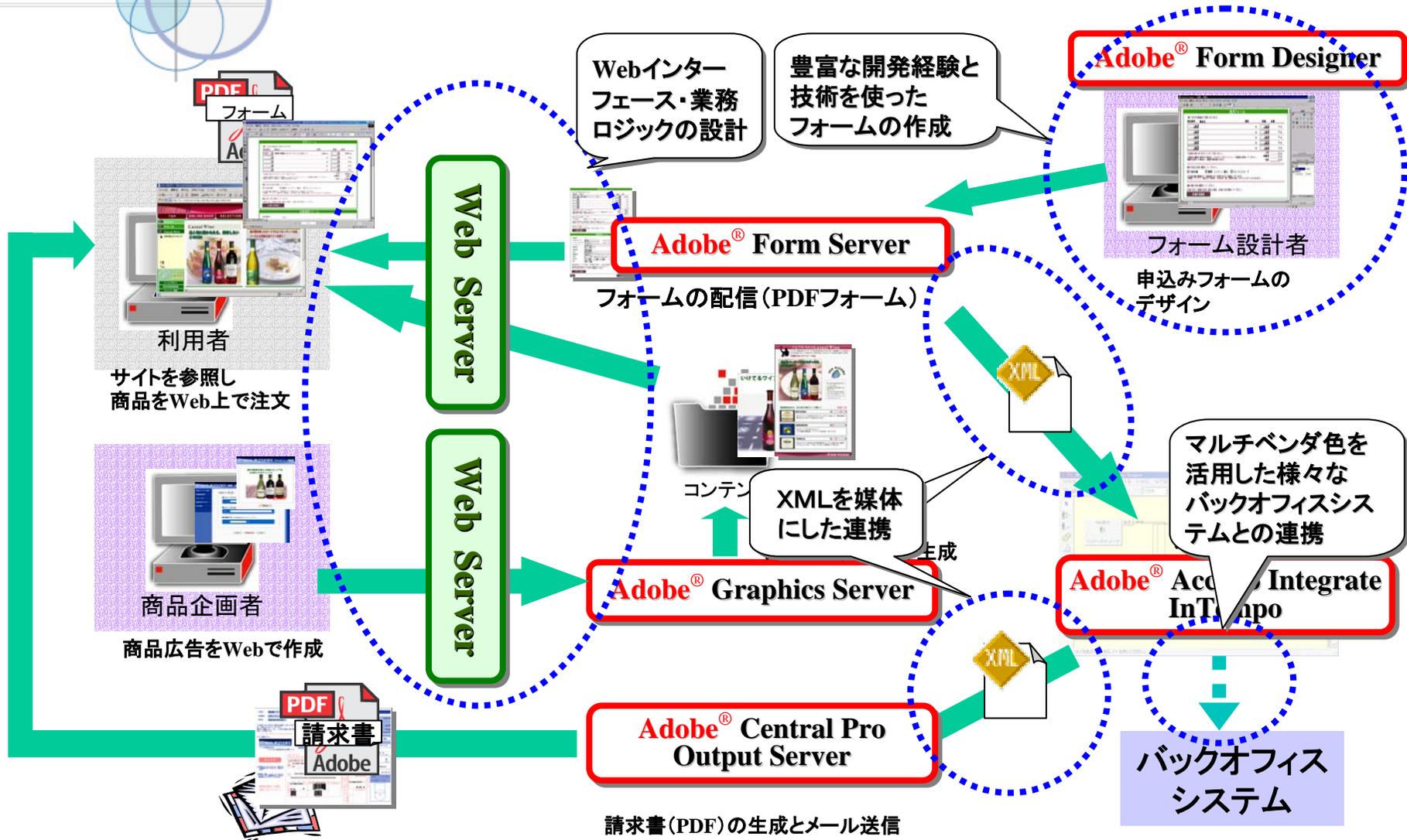
## <サイトの構築、変更>

- 商品企画~告知を短縮(**Adobe**<sup>®</sup> Graphics Server)
  - お勧め商品セットなどの企画がWebでできかつ作成後すぐにサイトに反映
- 申込みフォーム等の作成が簡単かつスピーディに(**Adobe**<sup>®</sup> Form Designer)
  - インテリジェンスなフォームを簡単に作成でき、かつ一つのフォームで複数の環境に対応できる(**Adobe**<sup>®</sup> Form Server)ためメンテナンス性が高い

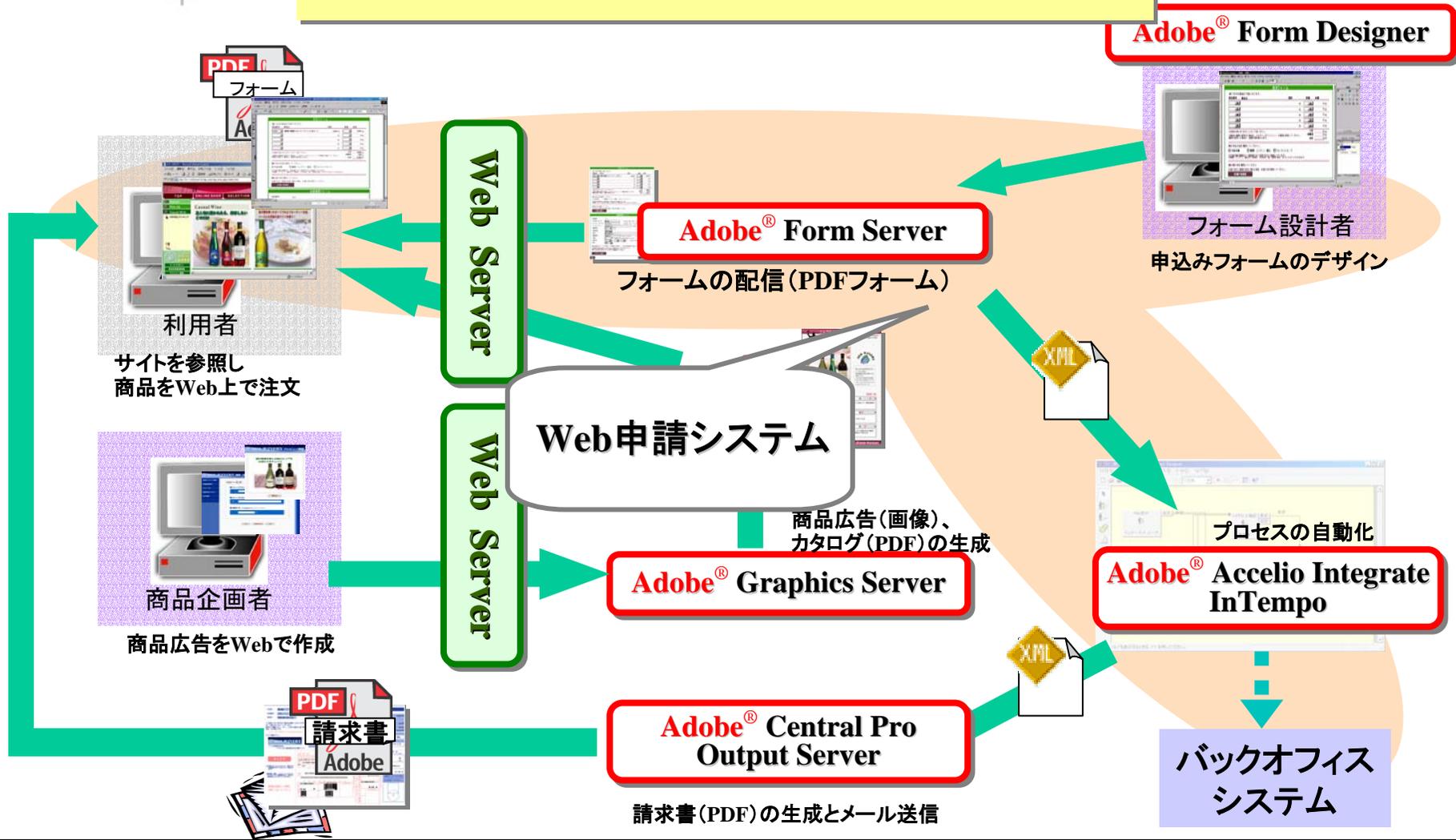
## <運用>

- 受注業務の自動化(**Adobe**<sup>®</sup> Form Server、**Adobe**<sup>®</sup> Integrate InTempo )
  - 申込みから請求書発行までが短縮(商品の早期提供実現)
- コストの削減(**Adobe**<sup>®</sup> Graphics Server、**Adobe**<sup>®</sup> Central Pro Output Server )
  - 請求書印刷、送付費用が不要に
  - カタログ等のデザイン発注(送料、制作量)が不要に

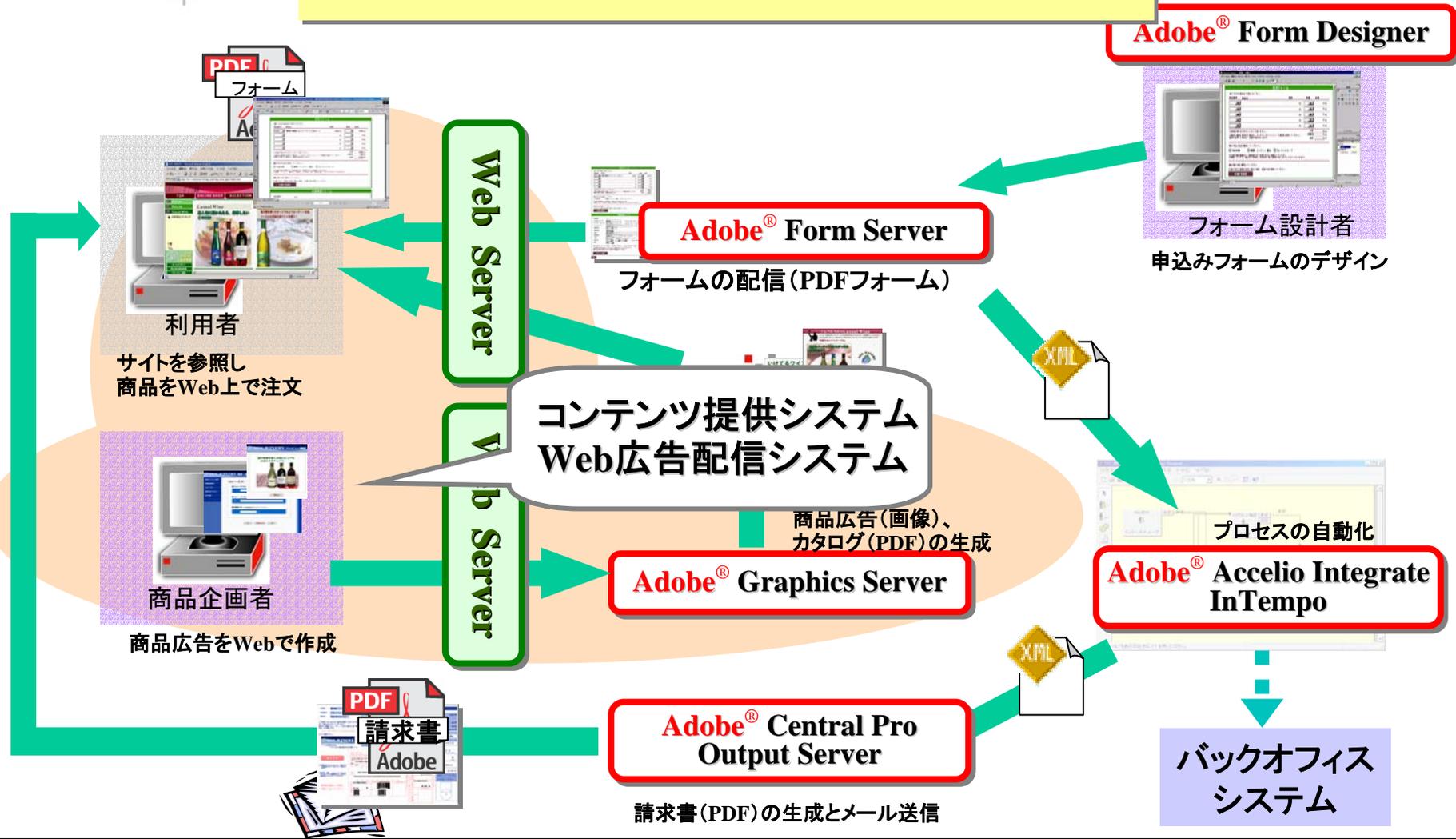
# 日立ソフトのSIポイント



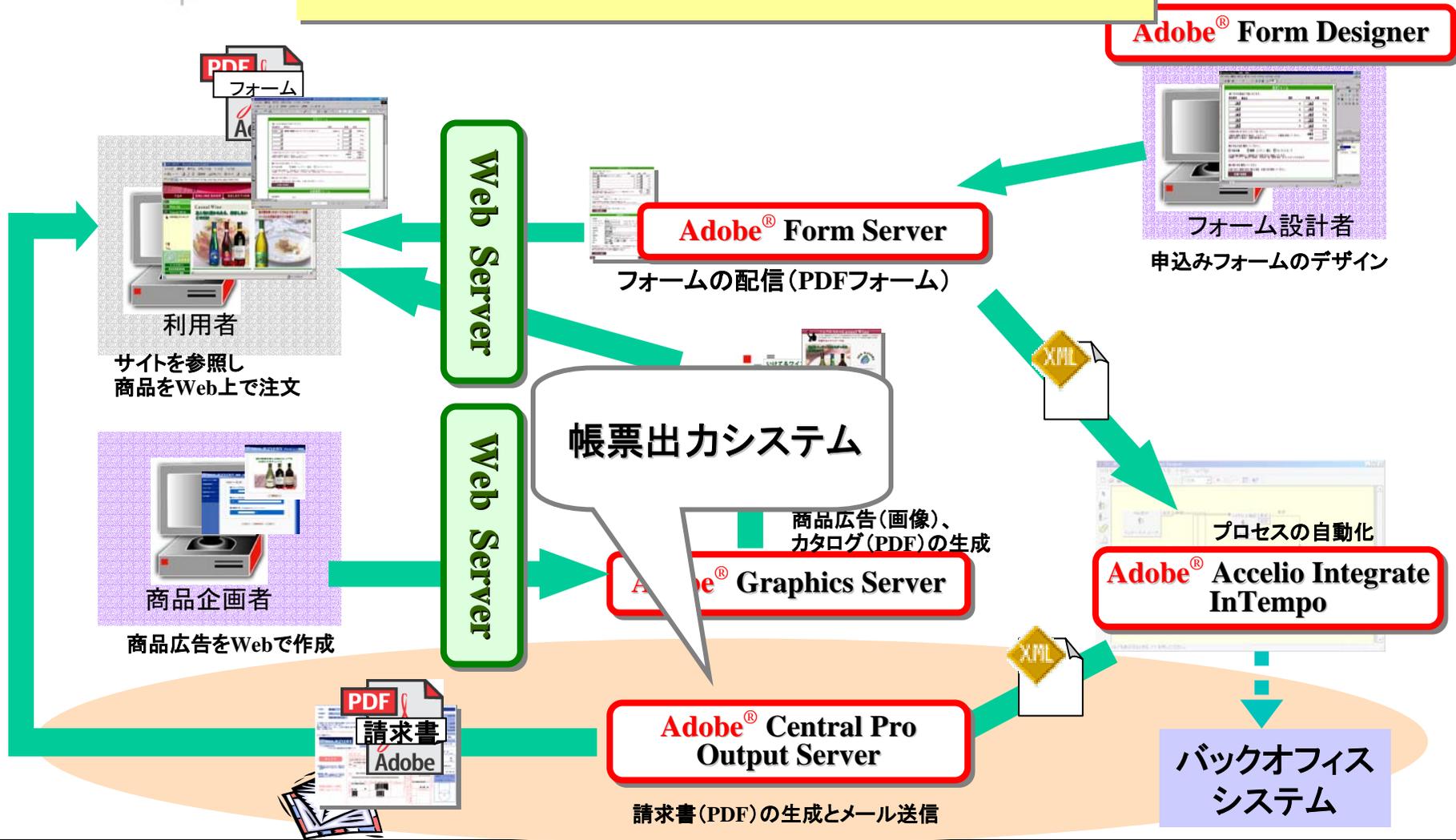
本システムは部分的に切り出すことも可能です



本システムは部分的に切り出すことも可能です



本システムは部分的に切り出すことも可能です



- 日立ソフトのソリューションの特徴
  - 多数のパートナーを利用したマルチベンダSI
  - 各業種固有の業務ノウハウを持ったSEによりお客様のニーズに合ったソリューションを提供が可能
- PDFの使い方
  - 単なる紙の電子化だけではなく、入力フォームとしての活用
  - エンタープライズシステムとの連携にはXMLがキー

DIGITAL & GLOBAL  
**日立ソフト**

〒140-0002

東京都品川区東品川4丁目12番7号(日立ソフトタワーA)

ホームページ: <http://www.hitachi-sk.co.jp/>

## 【お問 合 せ】

開発本部 ミドルソフト第一設計部

江副 亮介 E-Mail : [ry-ezoe@ilo.hitachi-sk.co.jp](mailto:ry-ezoe@ilo.hitachi-sk.co.jp)

電話:03-5780-6611

小山 喜直 E-Mail : [yo-koyama@ilo.hitachi-sk.co.jp](mailto:yo-koyama@ilo.hitachi-sk.co.jp)

電話:03-5780-6614